

【火災が起こりやすい気象状況です。】

この時期は、空気が乾燥した日が続き、風も強く、火災の起こりやすい気象状況となっています。

火事の原因のほとんどが、火の取り扱いの不注意で発生しています。火の取り扱いに十分注意してください。

《火災予防7つのポイント》

- ・家の周りに燃えやすい物を置かない。
- ・寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。
- ・火を使う時は、その場を離れない。
- ・風が強い時は、たき火等をしない。
- ・子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- ・電気機器は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ・ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



【住宅用火災警報器を設置しましょう！】